



ランプの光を頼りにシラスウナギをすくう採捕者
＝1日午後6時ごろ、浜松市の天竜川河口付近

①2.3tは何kgでしょうか。

[]Kg

②1kg70万円のシラスウナギを2.3t捕るといくらになるでしょうか。

[]万円

③シラスウナギ1匹は約何円でしょうか。

約[]円

県内シラスウナギ漁

解禁

かいきん

ウナギの養殖に使われる稚魚のシラスウナギ漁が1日、県内の漁場で一斉に解禁された。知事の許可を受けた県内18の採捕団体が来春まで、川の河口や浜名湖などで海から入ってくるシラスウナギを捕まえて出荷する。

冷たい風が吹き付ける解禁初日の天竜川河口(浜松市)では、日没後に大勢の採捕者が漁に繰り出した。ランプの光を頼りに手網でシラスウナギを何度もすくい上げた採捕者の男性は「今日はあまり捕れないけど、まだ初日。今後に期待したい」と話した。

県内で採捕されたシラスウナギは、地元の養鰻(ようまん)組合に出荷される。今年は不正流通を防ぐために稚魚の所持や譲渡、移動などに関する規制が強化された。漁期は来年4月までだが、県内の養鰻池に入る稚魚の量が、資源保護を目的に国が定めた上限量(2.3ト)に達した時点で打ち切られる。

関係者によると、今年の県内の取引価格は1キ(約5000匹)70万円でスタートし、漁獲量に応じて調整する。宮崎県などでは11月に漁が解禁され「例年よりも豊漁」という。

てんりゅうがわこうなど、来春まで

2016年12月2日 朝刊

年 組 名前

(小学校高学年 算数・社会・総合)